

昨年
ほとばしる情熱！
に
続
き
登
場

ソロ曲

ベートーヴェン
ピアノソナタ「月光」

リスト

ピアノ協奏曲第2番
ベートーヴェン
ピアノ協奏曲第5番「皇帝」

W CONCERTO 2023
金子三勇士 Vol.2

©Seichi Saito



©Akinori Gomi

指揮 / 小松長生
(桂冠指揮者)

2023年
9月29日(金)

18:45開演(18:00開場)

18:25～音楽主幹 山本雅士プレトーク

愛知県芸術劇場
コンサートホール

TEL052-971-5511 名古屋市東区東桜一丁目13番2号
(地下鉄「栄」駅下車徒歩3分)



チケット料金/全席指定(未就学児入場不可)

S席 5,000円(Sペア席7,000円) A席 4,000円(Aペア席5,600円) B席 3,000円 C席 2,000円/U25席 1,000円

※ペア席は前売のみ、数量限定。 ※U25席は座席指定不可、公演日に25歳以下対象、要身分証明書、当回事務局のみの取扱い。

発売日 一般6/28 [会員先行6/26.27]

※車椅子席は当回事務局のみの取扱い。 ※やむを得ない事情で公演の中止または出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。
※当団会員様は会員先行発売・会員割引価格でのご購入が可能となります。 [当回事務局のみの取扱い、ペア席・U25席は割引対象外]

主催 / 公益社団法人セントラル愛知交響楽団
後援 / 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

助成 / 文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会



文化庁

お申込み
お問合せ

セントラル愛知交響楽団

TEL 052-581-3851 チケットはホームページからお申込みいただけます。
(10:00～17:30/土日祝休) <http://www.caso.jp>



プレイガイド

・愛知芸術文化センタープレイガイド TEL 052-972-0430
・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード[244-593]

セントラル愛知交響楽団 Wコンチェルトシリーズ

このシリーズは、1人のソリストが2曲のコンチェルトを演奏するコンサートです。

ソリストには若手ピアニスト金子三勇士、松田華音、ヴァイオリニスト成田達輝(2024年出演予定)が登場。

ソリストの華やかな技、オーケストラとの掛け合いと調和…、「コンチェルト」を心ゆくまでご堪能ください。

ココだけの
耳より情報

金子三勇士 Vol.2

**その1：Vol.2選曲秘話…「リストの第2協奏曲が演奏したい!」「では是非!もう一曲《皇帝》はどうですか?」「ベートーヴェンはいい!演奏する機会が少ないのでリストとベートーヴェンにしましょう!」
なんとVol.1.終演後に楽屋口でタクシーを待っている10分間で決定しました!**

その2：当日会場でCD購入の方に直筆サイン入り特製ポストカードをプレゼント

その3：音楽主幹 山本雅士のプレトーク有り[18:25~]



©Seiichi Saito

[ピアノ] 金子三勇士

Miyuji Kaneko / Piano

1989年、日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。6歳で単身ハンガリーに渡りバルトーク音楽小学校に入学。2001年、11歳でハンガリー国立リスト音楽院大学(特別才能育成コース)に飛び級で入学し、2006年に全課程取得とともに帰国。東京音楽大学付属高等学校に編入、同大学卒業、大学院を修了。2008年バルトーク国際ピアノコンクール優勝の他、数々のコンクールで優勝。第22回出光音楽賞他を受賞。これまでに、ゾルタン・コチシュ、準・メルクル、ジョナサン・ノット、小林研一郎等と共演。ハンガリー、アメリカ、フランス、オーストリア他各国で演奏活動を行なう。NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に司会者としてレギュラー出演。2021年は日本デビュー10周年を迎え、それを記念して2022年3月にはドイツ・グラモフォンより新譜CD「フロイデ」をリリース。Wコンチェルトシリーズには昨年に続き2回目の登場。キシュマロシュ名誉市民。スタインウェイ・アーティスト。

オフィシャルHP <http://miyuji.jp/>

[指揮] 小松長生(桂冠指揮者)

Chosei Komatsu / Conductor

福井県生まれ。東京芸大附属音楽高校入学辞退後、東京大学美学芸術学科、イーストマン音楽院大学院指揮科卒。エクソン指揮者コンクール優勝。パッファロー管エクソン派遣指揮者、ポルティモア響アソシエート、キッチナー・ウォーターズ交響楽団及びカナダ室内アンサンブル音楽監督、リビウ国立歌劇場首席客演指揮者、武生(たけふ)国際音楽祭音楽監督、東京フィル正指揮者等を経て、現在コスタリカ国立交響楽団桂冠指揮者及び、セントラル愛知交響楽団桂冠指揮者。これまでにモントリオール響、ケルン放送響、ブラハ放送響、北ドイツフィル、ボリショイ劇場、キエフ国立オペラ、ソウルフィル、香港フィル、モスクワ放送響、『NHKからクラシック』、『題名のない音楽会』、『東急ジルベスターコンサート』、TBS『砂の器』(千住明 作曲、羽田健太郎/日本フィル)、ベルリン・フィルハーモニー創立50周年記念日独第九演奏会、トヨタ・レクサス用マーク・レビンソン搭載10周年記念CD(新日本フィル)などを指揮。自作の『新福井県民歌』を御前指揮(2018年9月)。著書に「リーダーシップは『第九』に学べ」(日本経済新聞出版社)他。音楽芸術学博士。

セントラル愛知交響楽団

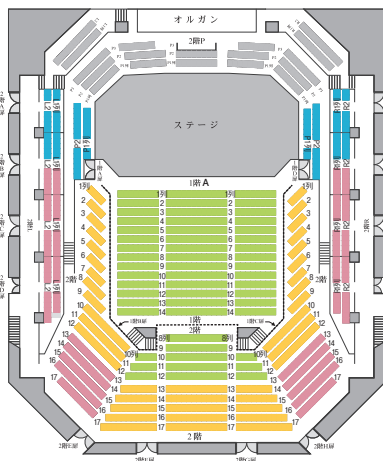
Central Aichi Symphony Orchestra

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。1997年に現名称に改名。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年創立40周年を迎えた。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、第九公演の他「超!有名曲」「Wコンチェルト」「オペラセミステージ」の各シリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演。幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組んでいる。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。

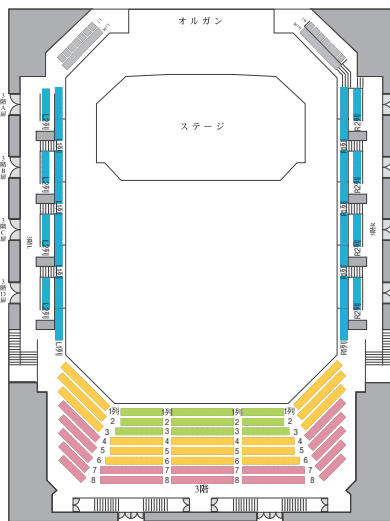
客席のご案内

1・2階席

3階席



■ S席 ■ A席 ■ B席 ■ C席 ※オルガン席の販売はありません。



Twitter



Instagram



Facebook



お願い

- 発熱や体調不良の場合はご来場をお控えください。
- 出演者への贈り物・面会はご遠慮ください。